

平成30年11月5日

無電柱化に関するパネル展を開催

～電柱のない、魅力ある地域の形成を目指して～

函館開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観形成や観光振興」の3つの観点から、道路上から電線・電柱等をなくす無電柱化事業を行い、北海道における魅力ある地域の形成を目指し事業を推進しております。

このたび、11月10日の「無電柱化の日」に合わせて、北海道における無電柱化の必要性や最新の無電柱化の取組等、無電柱化を知っていただくことを目的に、下記のとおりパネル展を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

[パネル展示場所①：函館市役所1階ホール(函館市東雲町4番31号)]

- 1 開催期間 平成30年11月12日(月)から11月16日(金)まで
- 2 開催時間 9:00～17:00

[パネル展示場所②：シエスタハコダテ4階 コミュニティプラザ Gスクエア(函館市本町24番1号)]

- 1 開催期間 平成30年11月19日(月)から11月22日(木)まで
- 2 開催時間 9:30～21:30(最終日は17:00まで)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

道路計画課長 たにうち 谷内 敬功 0138-42-7614(内線:351)

広報官 はなうえ 花上 真美 0138-42-7702(内線:216)



函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

無電柱化に関するパネル展を開催 ～電柱のない、魅力ある地域の形成を目指して～

◆パネル展示場所



◆展示パネルの一例

函館開発建設部の取組状況

○函館駅前通電線共同溝（平成26年度～）



■函館駅前通電線共同溝は、函館市中心部の商業地域に位置し函館市中心市街地活性化計画において「市街地活性化基本計画区域」に指定されています。

電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行区間並びに震災時における緊急輸送用道路確保を図るとともに、函館市中心市街地活性化計画と連携し良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。

平成30年度は、約180m（R側）の管路埋設工事を予定しています。

R278 函館駅前通電線共同溝整備イメージ



【イメージ】



【工事状況】

函館開発建設部の取組状況

○十字街電線共同溝（平成28年度～）



■函館朝市・赤レンガ倉庫群をはじめとした観光拠点であり、安全で快適な歩行空間並びに緊急輸送用道路確保を図るとともに良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。

平成30年度は、約80m（R側）の管路埋設工事を予定しています。



○赤松街道電線共同溝（平成28年度～）



■歴史国道・日本の道百選である「赤松街道」に位置し道の駅「なないろ・ななえ」が、整備されています。安全で快適な歩行空間並びに緊急輸送用道路確保を図るとともに観光及び地域の活性化を支援します。平成30年度は、調査設計を予定しています。



イメージ